

# 令和7年度（公財）掛川市文化財団 事業計画書

## 1 概要

公益財団法人 掛川市文化財団は、市民の文化振興を発展させるため顧客満足度と利用者の最大化を進め、次のとおり質の高い事業運営を目指します。

- ◆郷土ゆかりの美術作品の鑑賞や制作体験を通じ市民の知識及び教養を育み、シックプライドの醸成を促進します。
- ◆次世代を担う子どもたちの教養を高め感性を豊かにします。
- ◆長年の施設管理の経験を通じて培ったノウハウによる効率的な施設管理を実施します。
- ◆かけがわアーツ登録アーティスト派遣や文化協会への協力、施設の特性を活かした事業運営を行います。
- ◆収益事業の拡充と財団運営における経営基盤の強化に努めます。

## 2 美術館事業

### (1) 事業のねらい

令和7年度は、二の丸美術館およびステンドグラス美術館の指定管理期間5カ年の新たなスタートとして、指定管理者申請書の事業計画に基づき次のとおり美術館を運営します。

#### 【運営方針】

- ◆展覧会は、収蔵品の細密工芸品や地元作家の作品を活用し、職人の技や郷土文化に関心を深めていただくとともに、経費をおさえ効率的な配分を目指します。
- ◆子どもたちが興味を持つ展覧会や関連講座、ワークショップを多く取り入れ、子どもの頃から美術に触れる機会を創出し美術館に行くことを習慣化させ、将来の潜在的な美術館愛好家の増加を図ります。
- ◆令和5年度から取り組んでいる『ふらっと美術館プロジェクト』を拡充し、美術館で楽しいひとときを過ごしていただきながら、芸術文化の振興と地域の拠点施設としての役割を果たします。

#### 【合同役員会からの提案】

- ◆ステンドグラス美術館開館 10 周年記念展示では、二の丸美術館とステンドグラス美術館の両方を鑑賞してもらえるよう工夫する。
- ◆「大迷路展」では、展示室を迷路にすることで子どもたちの知的好奇心を刺激し、創造力を高める。
- ◆参加型のイベントを開催し、創作意欲につなげる。
- ◆作品に登場する花やその由来をパネルで紹介する。

## (2) 目標

### ■二の丸美術館

入館者数  
22,300 人  
(昨年比 110%)

入館料収入  
5,607,000 円  
(昨年比 123%)



### ■ステンドグラス美術館

入館者数  
23,200 人  
(昨年比 110%)

入館料収入  
8,200,000 円  
(昨年比 117%)

## (3) アクションプラン

### 2-1 二の丸美術館展覧会

#### ◆春季収藏品展

鈴木始一コレクション 近・現代日本画展  
没後 80 年 戦没画学生 桑原喜八郎展

#### ◆ステンドグラス美術館開館 10 周年記念 鈴木政昭コレクション ステンドグラスの美と絵画と一次世代へのあゆみー

#### ◆香川元太郎・志織の「大迷路」展

#### ◆大村雪乃 シールアートの世界

#### ◆アートフェスタ 2025 掛川市民芸術祭優秀作品展 美術館テーマ展示/スケッチ画公募作品展

#### ◆木下コレクション 季節とともに 春と花と工芸と



春季収藏品展



シールアート展

### 2-2 二の丸美術館講座等事業

#### ◆掛川市民芸術祭連携事業 スケッチ画公募・作品展

#### ◆伝統工芸体験教室 ※文化庁補助金活用事業

#### ◆ふらっと美術館事業

#### ◆ステンドグラス美術館開館 10 周年記念日 無料開放

#### ◆企画展ギャラリートーク



伝統工芸体験教室

### 2-3 ステンドグラス美術館講座等事業

#### ◆地域連携事業 イルミネーションおよびナイトミュージアム

#### ◆ステンドグラス美術館 10 周年記念日 無料開放

#### ◆地域連携事業 美術館ライトアップ

#### ◆ミニコンサート



ミニコンサート

### 2-4 ステンドグラス体験講座事業

#### ◆小学生講座



ステンドグラス体験講座

◆一般講座

2-5 美術館施設管理運営

- ◆入館受付 ◆施設設備の保全 ◆美観の維持管理

### 3 文化振興事業

#### (1) 事業のねらい

文化振興事業は、アーツカウンシル的機能の充実を図るため、文化協会との業務連携による文化活動等の支援、気軽に文化芸術を親しむ環境整備、更にふらっと美術館プロジェクトによる市民交流と情報発信の役割を担います。

##### 【運営方針】

- ◆美術館の集客と親しみのある施設に変えていくため、展覧会や各種事業と連動した事業を開催します。
- ◆人材バンク「かけがわアーツ」登録アーティストの活躍の場を広げ、市民を対象とした鑑賞機会の創出や学校派遣などの事業において幅広く活用します。
- ◆ふらっと美術館事業の活性化を図り、文化の情報発信やだれでも文化活動ができるようロビーを活用し、市民の創作意欲を高めます。
- ◆文化協会等の文化団体や地域の文化施設との連携を強化し、相互協力による地域文化の発展に寄与します。

##### 【合同役員会からの提案】

- ◆掛川市民芸術祭は、審査委員の改選期にあたるので要項を見直し応募者の拡大を目指す

#### (2) 目標

受講料・入場料等目標  
3,505,000 円

新規事業  
ミュージアム  
コンサート

収益事業  
掛川落語会  
かけがわアーツ派遣事業

出品数・事業本数

■市民芸術祭



■文芸かけがわ



■アウトリーチ事業



#### (3) アクションプラン

##### 3-1 公益目的事業

- ◆令和7年度 掛川市民芸術祭
- ◆文芸かけがわ 第20号 発行

- ◆かけがわアーツ 学校派遣事業
- ◆かけがわ文化未来塾「将棋講座」
- ◆ミュージアムコンサート（ふらっと美術館プロジェクト）
- ◆あそべるミュージアム vol.3「わいわいコンサート」
- ◆かけがわ文化芸術情報誌「文樂里」編集発行
- ◆掛川<sup>得</sup>パスポート 2025 年度版 発行
- ◆イベントコーディネイト事業（サポートセンター）
  - ・市民文化活動助成金事業  
（地域芸術振興助成事業・文化協会助成事業・団体支援事業）
  - ・サポートセンター運営
  - ・アウトリーチ事業

### 3-2 収益事業

- ◆ホール事業「掛川落語会」
- ◆人材バンク「かけがわアーツ」登録アーティスト派遣事業

## 4 収益事業

### （1）事業のねらい

財団の経営基盤の強化に加え、プロパガンダための予算を増やし、オリジナルグッズの購買意欲を高めるだけでなく、足を運びやすい美術館へのイメージに繋げ美術館のPRを強化していきます。

#### 【運営方針】

- ◆オリジナルグッズの充実、季節商品の販売強化、地産地消の支援を基軸に展開します。
- ◆二の丸美術館展覧会や文化振興事業とも連動し誘客の相乗効果を図ります。
- ◆広報宣伝を強化した取組を積極的に展開します。
- ◆ロビー活用を含め、あらゆる年齢層の顧客が楽しめる企画を立案し、新たな客層へのアプローチを進めていきます。

#### 【合同役員会からの提案】

- ◆展覧会や文化振興事業と連動し、インスタ映えするフォトスポットやオリジナルグッズを作成することで活動PRにつなげる。

### （2）目標

目標収入額  
10,000,000 円

目玉事業  
美術館オリジナル  
グッズ製作

目玉事業  
地域×サブカルチャー

### (3) アクションプラン

#### 4-1 グッズ展開

- ◆美術館オリジナルグッズの製作
- ◆展覧会促進グッズの製作
- ◆近隣開催イベントとのタイアップグッズの製作

#### 4-2 ミュージアムマーケット

- ◆ミュージアムマーケットの実施（年3回）

#### 4-3 地域×サブカルチャー

- ◆地域とコラボしたアニメやゲームなどのコンテンツツーリズム企画

## 5 部活動地域展開推進事業（文化系地域クラブの事務局業務）

### (1) 事業のねらい

「地域の子供は、学校を含めた地域で育てる」という理念に基づき、参加者募集や指導者の確保、指導者の育成など文化系地域部活動の新規立ち上げや運営を行い、文化系地域クラブの体制を構築する。

### (2) アクションプラン

#### 5-1 新規文化系地域クラブの立ち上げ

- ◆吹奏楽クラブ
- ◆北部地区料理クラブ
- ◆ハンドクラフトクラブ

#### 5-2 既存文化系クラブの運営

- ◆デジタルクラブ
- ◆料理クラブ
- ◆美術クラブ

#### 5-3 その他地域クラブコーディネート活動



デジタルクラブ



料理クラブ